

内分泌腫瘍の病理診断においては、カルチノイド腫瘍の Group 分類をどうしたらよいか、病理医による内分泌細胞癌の診断の違いなどの問題があげられていました。日本の分類と WHO 分類の違いも臨床医にはとまどうところがあったと思います。そのようななか、NET、NEC が提唱されたことで内分泌腫瘍は理解しやすいものになっています。「大腸癌取扱い規約」と WHO 分類は整合性がとれていますが、組織発生を加味してきた日本の内分泌腫瘍の捉え方と WHO 分類の捉え方は完全に一致するものではありません。

近年、学会や雑誌のテーマに内分泌腫瘍が取り扱われることが多くなりましたが、臨床的な側面に重点がおかれ、「大腸癌取扱い規約」と WHO 分類の捉え方の違いについて掘り下げたものは少なかったと思います。そのようなことから本号のテーマを企画しました。多くの病理の先生に執筆していただき、その目的が十分に果たせたと感じています。カルチノイド腫瘍、内分泌細胞癌だけでなく、虫垂カルチノイドについてもわかりやすい特集号になっていますので、臨床の先生方に病理医の疾患の捉え方を理解していただければと思います。

病理だけでなく臨床診断や治療についても、各疾患の最新の知見がわかりやすくまとめられています。消化管の内分泌腫瘍を理解するうえで役立つ 1 冊であるといえます。とはいっても、いずれも頻度が少ない疾患であり、本誌のテーマに沿った検討は難しかったようです。病理学的には組織発生を加味した日本の捉え方に整合性があるといえますが、机上の分類としないためにも臨床的にも有用であることを確かめる必要があります。多施設による多くの症例を解析した検討が行われるようになり、日本の捉え方に基づいた臨床的にも有用な分類が作成されることを期待する次第です。

大倉 康男

(PCL JAPAN 病理・細胞診センター川越ラボ)

INTESTINE

Vol.23 No.1

©2019 年 1 月 20 日発行

定価(本体 3,200 円 + 税)

●年間予約購読は前金にて書店あるいは弊社宛お申し込み下さい。ただし、年間購読料は年度により異なりますので、書店または弊社までお問い合わせ下さい。

・ Published by Nihon Medical Center Inc.

© 2019, Printed in Japan

・ 本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)日本メディカルセンターが保有します。

・ **JCOPY** 〈出版者著作権管理機構 委託出版物〉

本誌のコピーやスキャン等による無断複製は著作権法上の例外を除き、禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に出版者著作権管理機構(☎ 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, e-mail: info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。

編集 『INTESTINE』編集委員会

発行人 増永 和也

発行所 株式会社 日本メディカルセンター

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-64(協和ビル)

営業直通電話 (03) 3291-3901 (代) FAX (03) 3291-3904

e-mail info@nmckk.co.jp

編集直通電話 (03) 3291-3971 (代) FAX (03) 3291-3377

e-mail intestine@nmckk.co.jp

印刷所 シナノ印刷株式会社

広告申込所/株式会社 文栄社 〒113-0033 東京都文京区本郷 3-26-1 電話 (03) 3814-8541